

亀山地区の時計のない公園に太陽光発電式の電波時計を設置してはどうでしょうか。



やなぎ ちよ
亀山小 柳 千世 議員

【答弁】 小規模な公園には時計を設置していないので、防災行政無線で正午と午後6時に流れるメロディを時刻の目安にしてほしいと思います。また、亀山北公園は土地区画整理事業の中心的な公園のため、周辺の住宅や利用者の増加にあわせて環境にやさしい太陽光発電式の電波時計の設置を検討していきます。

通学路が狭く、草が茂り危険を感じています。登下校の安全対策について伺います。



わたなべ しゅんか
大内西小 渡邊 舜華 議員

【答弁】 無量寿寺前のカーブで草が茂っている歩道は、現地を確認して除草を行います。現状において歩道を広く整備することは困難なため、草が茂って登下校の支障となる場合は学校の先生を通じて連絡してください。その都度対応し、今後も安心して登下校できるよう、通学路の安全確保に努めていきます。

市の活性化・地産地消・雇用促進等のために特産品テーマパークをつくってはどうでしょうか。



さとう みよみ
長田小 佐藤 栞 議員

【答弁】 井頭観光いちご園ではいちご狩り体験、真岡木綿会館では木綿の織りや染物体験を行っていますので、今後さらに内容を充実させ、PRにも力を入れていきます。また、令和7年春に整備予定の複合交流拠点施設では、体験学習やワークショップなど、目的に合わせた利用ができるよう考えていきます。

いちごバスを長沼地区まで広げてもらいたいです。また、無料乗車も企画してほしいです。



ひよま けいすけ
長沼小 横山 慶丞 議員

【答弁】 いちごバスが走っていない地区には、令和5年春からコミュニティバスを試験的に運行します。長沼地区は週1回、長沼小や久下田駅などを回る1周50分のルートを考えています。無料乗車の企画は、市の施設や文化財、バスの乗り方を学ぶ機会になるので、実施できるよう考えていきます。

たくさんの方が楽しく公園を使えるように遊具やトイレをきれいにしてほしいです。



おつか りみな
真岡東小 大塚 瑠美奈 議員

【答弁】 市内の公園施設は、すべて職員が巡回点検をしているほか、専門業者による遊具の安全点検やトイレ清掃を定期的に行なっています。老朽化した遊具は順次交換しており、令和6年度までに28公園41台の遊具交換を予定しています。今後も皆さんが安心して利用できるように維持管理を行っていきます。

生きた自然と直接ふれあえるビオトープや昆虫園をつくってもらえないでしょうか。



たきた りひと
真岡東小 滝田 莉士 議員

【答弁】 「根本山生き物ふれあいの里」では、ビオトープを参考に池や小川を作り、手入れを続けてきたことで、里山の自然を代表する多くの生き物が生息しています。また、施設の周辺では、植物や昆虫・野鳥など四季折々の自然とふれあうことができますので、今後も積極的に利用してもらいたいと思います。

登下校時の用水路での事故を防ぐため、ふたなどをして対策することは可能でしょうか。



こさか しょうご
大内中央小 小坂 渉悟 議員

【答弁】 多くの農業用水路は管理者である土地改良区が修繕や安全対策を行っています。通学路途中のJAはが野大内ライスセンター南側付近の用水路については、管理者である真岡市土地改良区にこの要望を伝え、立ち会いのもと現地確認を実施し、安全性の確保について協議したいと思います。

病気で外出できない人へタブレットを無料配布し、学習する環境を整えてはどうでしょうか。



しおのや そう
山前小 塩野谷 奏 議員

【答弁】 真岡市はタブレット端末や電子黒板を活用した学習に力を入れており、コロナ禍の休校や病気などで登校できない児童生徒へオンライン授業を行なってきました。今後もオンラインでコミュニケーションをとり、互いに学びあう機会が持てるようタブレット端末を活用した学習を積極的に進めていきます。

真岡の未来を考える

令和4年度 子ども議会

8月4日（木）、子ども議会が本庁舎の議場で開催され、今年度は市内の小学6年生21人が参加しました。子ども議会は、市議会の体験を通じて市政への興味関心を持ってもらうとともに、子どもの目から見た夢のある市政への提言を求めることを目的としています。



議長紹介

議会を代表する議長は、議場の秩序を保ちながら会議全体をまとめる役割を担います。今回は次の3人が交代で議長を務め、中立かつ公平な立場で議事を進めました。



なかむら しほ
中村小 中村 志帆 議長



こぶち なおみ
長田小 小淵 直美 議長



おおやま ことほ
久下田小 大山 琴葉 議長

議員・質問紹介

子ども議員18人の一般質問および石坂真一市長の答弁（要旨）は次のとおりです。

活気のある市にしていくために、五行川や行屋川を観光地化するのはいかがでしょうか。



かみやま こうへい
真岡小 上山 航平 議員

【答弁】 五行川の河川緑地ではドッグランやピクニックマルシェ、行屋川周辺では灯ろう流しや桜まつりなどが開催され、多くの方が来場しています。河川には人を引き付ける魅力があると思いますので、今後、ガーランド（※）の装飾やグルメイベントなど、市の魅力が広がる新たな活用方法を考えていきます。

※花や植物、果実を使ったひも状の飾り

毎月15日を「いちごの日」として、給食でいちごのデザートを出してはどうでしょうか。



のざわ みさ
真岡小 野澤 実紗 議員

【答弁】 学校給食では、なるべく地元で作られたものを使用しています。給食を通して食や地域に関心を持ち、おいしく食べてもらうことが大切だと思います。これまでも季節の行事に合わせた「行事食」を出しているのと同様に「いちごの日」給食としていちごに関連したデザートなどを提供していきます。